

報告第8号

平成27年度株式会社おおや振興公社の経営状況について

平成27年度の株式会社おおや振興公社の経営状況は、別冊のとおりである。
よって地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、報告する。

平成28年9月8日提出

養父市長 広瀬 栄

平成27年度

経 営 状 況 報 告

株式会社おおや振興公社

事業報告書(29期)

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

近年、力を入れていた広告宣伝や営業活動により売上44,649千円(前年対比105%)、当期利益4,179千円となり4年連続で黒字となりました。売上増の部門としては、川の家の利用が増え28期に比べ300万円程売上増となり、宿泊部門が180万円程売上増となりました。しかし、レストラン部門の昼食や仕出し、物産の売上は340万円程減となり全体として大きな伸びにはつながっていません。

しかしながら、仕入や販売管理費の適正化に努める事で当期利益を417万円とし、長年の累積赤字を繰越残高366万円まで減らす事が出来ました。

売上の時期としては5月～11月までで1年間の80%を売上しており、12月～4月までの閑散期の売上を確保する施策を考えていく必要があります。お客様の来場としてはファミリーが多く、今後よりファミリーが楽しめる施設になるようあゆ公園全体を見直していく必要があると考えます。

ここ数年、集客は良好に推移してきましたが、お客様が増えた事により当然業務も増えてきており、人員体制でないため各現場の従業員の負担となっていました。

事業を継続的に行うためには当然、従業員全員で力を合わせ乗り越える事も必要ですが、あゆ公園の施設は広範囲の中に点在して配置されているため業務の効率化が難しい面もあり、物理的に対応できず、お客様にご迷惑をかけてしまうことがありました。例えばペンションやコテージの掃除が間に合っていない、川の家の待ち時間が長い等。今後は、より売上と経費のバランスをとりながら持続可能な経営を目指します。

株主の皆様には、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

貸借対照表

平成28年 3月31日 現在

株式会社 おおや振興公社

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	56,212,081	【流動負債】	2,908,545
現金・預金	52,791,174	買掛金	414,954
売掛金	168,888	法人税等充当金	185,000
商品	1,863,313	未払費用	948,198
貯蔵品	1,324,494	預り金	356,993
未収入金	64,212	未払消費税	1,003,400
【固定資産】	2,527,325	負債の部合計	2,908,545
【有形固定資産】	2,264,145	純資産の部	
車両運搬具	1	【株主資本】	55,830,861
工具器具備品	2,264,144	資本金	57,000,000
【無形固定資産】	105,760	利益剰余金	△1,169,139
電話加入権	105,760	その他利益剰余金	△1,169,139
【投資その他の資産】	157,420	経営安定化積立	2,500,000
出資金	30,000	繰越利益剰余金	△3,669,139
保証金	114,000	(うち当期純利益金額)	4,179,421
預託金	13,420	純資産の部合計	55,830,861
資産の部合計	58,739,406	負債及び純資産合計	58,739,406

損 益 計 算 書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

株式会社 おおや振興公社

(単位: 円)

科 目	金 額
【売上高】	
売 上 高	44,649,549
売 上 高 合 計	44,649,549
【売上原価】	
期首商品・製品棚卸高	2,200,347
当期商品仕入高	9,168,420
合 計	11,368,767
期末商品・製品棚卸高	△1,863,313
売 上 原 価	9,505,454
売 上 総 利 益 金 額	35,144,095
【販売費及び一般管理費】	
販売費及び一般管理費合計	31,318,298
営 業 利 益 金 額	3,825,797
【営業外収益】	
受 取 利 息	57,665
受 取 配 当 金	1,910
雑 収 入	479,049
営 業 外 収 益 合 計	538,624
経 常 利 益 金 額	4,364,421
税引前当期純利益金額	4,364,421
法 人 税 等 充 当 額	185,000
当 期 純 利 益 金 額	4,179,421